

# 手をつなぐ

平成22年5月1日発行 VOLUME 9

湧水町国際交流情報誌

この情報誌は湧水町の皆様に湧水町の国際交流に関する情報を紹介する情報誌です。

## 湧水町最新情報



4月3日(土)に栗野駅・丸池公園周辺で「丸池・湧つくわくDay」が開催されました。会場ではコンサートや近代化産業遺産・芸術作品を巡るウォークラリーなどが行われ、訪れた人々は湧水町の芸術、文化、自然を満喫していました。



## 活動報告

# 鹿児島市日中友好協会総会

鹿児島市日中友好協会総会が4月25日(日)に鹿児島市で開催され、出席しました。総会では、小川景一さんによる「日本とアジアの見方～変化の真っ只中で暮らした中国10年～」という講演が行われました。また懇親会では、参加者の皆さんと交流を行い楽しい一時を過ごしました。

懇親会の時に、私は鹿児島での体験について感想を発表しました。「私が鹿児島にきて最も驚いた日本の文化は、飲み会の時に男性にその方が持っていた杯で焼酎を勧められたことです。初めての飲み会で知らないおじさんに杯を渡されたとき、とても驚きました。心の中で『これはこのおじさんと間接キスするのと同じだよ』と思いました。そのことを知合いに話すと、対応方法を教えてくださいました。本当に飲む必要はなく、気持ちだけをいただくような感じで、手渡された杯を持って飲むふりをするか、匂いだけ嗅いで渡したら良いとのことでした。そして最後に、お世辞で『美味しいですね』と言ってあげれば、相手にもっと喜んでもらえるとのことでした・・・」

日中友好交流のために頑張っている協会の皆さんに心から感謝申し上げます。



国際交流ひろば

# 桜が咲く季節



2009年の桜が満開した時、私は国際交流員として湧水町に来ました。この一年間湧水町でたくさんの方々と出会い、他では体験出来ないまた、忘れられない思い出をたくさん作ることができました。それから一年が経ち、また桜が満開を迎えたこの季節には、歓送会があちこちで開かれ、去年一緒に来日した仲間も帰国することになりました。日本の桜が咲く季節は花見の季節だけではありませんでした。それは出会いの嬉しさに満ちる季節でもあれば、別れに涙が溢れる悲しい季節でもあります。またいつの日か再会できるまで「お元気で！再見！」。

## JET来日オリエンテーション

4月14日(水)東京都でJET4月来日直後オリエンテーションが開催され、中国 TOA(運営協力者)として参加しました。今年は84名(CIR:国際交流員63名、ALT:外国語指導助手21名)が来日しました。中国から50名、韓国から11名、ブラジルから3名、ペルーから1名、そして今年から新たにニュージーランドから8名、オーストラリアから11名の参加者が来日しました。参加者は15日のオリエンテーションに参加し、翌16日には各任用団体へ出発しました。県内では、県庁、南さつま市、薩摩川内市へ新しい中国からの国際交流員が配属されました。



連絡先: 〒899-6292 鹿児島県始良郡湧水町木場 222 番地 『繋手(手をつなぐ)』編集部(湧水町役場 企画課内)

Tel: 74-3111(内線 2205) Fax: 74-4249 E-mail: [kokusai@town.yusui.kagoshima.jp](mailto:kokusai@town.yusui.kagoshima.jp)

\* 不明な点がございましたら、お気軽に問い合わせください。寄稿も楽しみにしております^o^